

TCL ADVANCE

TANIKAWA CHEMICAL LABORATORY

YOKOHAMA PRIDE

日本製

<https://www.tcl-advance.com/>

制動革命

ブレーキチューンはフルードの時代へ

TCL ADVANCE BRAKE FLUID ULTIMATE PERFORMANCE SERIES



Premium DOT 5.1

- 高い低温流動性(-40°C動粘度:768cSt) ABSとの良好なマッチング
- 安定した動粘度(100°C動粘度:2.2cSt) ブレーキリリース時のダイレクトなペダルフィール
- 高いウェット沸点(188°C)※代表値 カッチリとしたブレーキタッチを持続

- DOT5.1規格をクリアし、スポーツ走行向けに開発したブレーキフルード。
- 蒸留塔を自社で有し、原材料レベルからクオリティを綿密にコントロール。
- 高い低温流動性と(-40°C動粘度:768cSt)、高いウェット沸点(188°C)を併せ持ち、ABSとマッチングの良いスペックを有しながら、安定したペダルフィールの持続性を実現。
- 40°C以上のあらゆる温度環境下において、最新デバイスを搭載したハイパフォーマンスカーのブレーキ性能をフルに引き出します。

Dry Boiling point
273
°C

Wet Boiling point
188
°C

※代表値

Part No. TA-BP1L 1Liter ¥4,500(税別)



Competition FOR RACING

- ドライ沸点327°C ※代表値 高温使用環境下で最大のパフォーマンスを発揮
- ウェット沸点212°C ※代表値 剛性の高いブレーキタッチを持続
- グリコールエーテル系ベース DOT/JIS規格品と同じ原材料を基材として配合

- DOT規格の枠を超え競技専用開発したブレーキフルード。
- 蒸留塔を自社で有し、原材料レベルからクオリティを綿密にコントロール。
- 0°C以上での使用を前提とした配合により、高いウェット沸点(212°C)を持ち、過酷なブレーキ使用環境下においても安定したペダルフィールの持続性を実現。
- グリコールエーテル系をベースにしたブレーキ液であるため、DOT/JIS規格品(DOT5.1やDOT4)からの移行も容易に行えます。

Dry Boiling point
327
°C

Wet Boiling point
212
°C

※代表値

Part No. TA-BC1L 1Liter ¥6,000(税別)

【発売元】 **SPK** SPK株式会社カスタマイズパーツ部 〒140-0011 東京都品川区東大井1-4-20 TEL.03-3472-5015

【製造元】 **TCL** 谷川油化興業株式会社 〒230-0001 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-13-11 TEL.045-581-6635

Web ▶

